

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年3月3日(2016.3.3)

【公表番号】特表2015-504897(P2015-504897A)

【公表日】平成27年2月16日(2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2014-552287(P2014-552287)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/12	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/20	(2006.01)
A 6 1 K	39/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/025	(2006.01)
C 1 2 N	7/00	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/12	
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 P	31/20	
A 6 1 K	39/00	A
C 0 7 K	14/025	Z N A
C 1 2 N	7/00	
C 1 2 N	15/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月12日(2016.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

M S 2 の R N A バクテリオファージウイルス様粒子であって、少なくとも1つのヒトパピローマウイルス(H P V)のL 2 蛋白質抗原を有する、M S 2 バクテリオファージの一本鎖のコートポリペプチド二量体を含み、前記抗原は、前記バクテリオファージの一本鎖のコートポリペプチド二量体のN末端において提示される、ウイルス様粒子。

【請求項2】

前記H P VのL 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6型のL 2 ペプチド抗原である、請求項1に記載のウイルス様粒子。

【請求項3】

前記H P VのL 2 蛋白質抗原は、H P V 1、5、6、11、16、18、31、33、35、39、45、51、52、53、56、58、又は59型のL 2 ペプチド抗原である、請求項1に記載のウイルス様粒子。

【請求項4】

前記H P VのL 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6型のL 2 蛋白質のアミノ酸1 - 1 2 0に由来する、請求項1に記載のウイルス様粒子。

【請求項5】

前記H P VのL 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6型のL 2 蛋白質のアミノ酸1 4 - 4 0、1

7 - 3 1、又は 2 0 - 2 9 に由来する、請求項1に記載のウイルス様粒子。

【請求項 6】

前記 R N A バクテリオファージウイルス様粒子は、2つ以上の H P V の L 2 蛋白質抗原を提示する、請求項1に記載のウイルス様粒子。

【請求項 7】

請求項1に記載のウイルス様粒子の集まり。

【請求項 8】

免疫学的に有効な量の請求項1に記載のウイルス様粒子を、薬学的に許容される希釈剤、担体、又は賦形剤と共に含むワクチン。

【請求項 9】

さらにアジュvantを含む、請求項8に記載のワクチン。